

(仮称) 向島洋上風力発電事業

計画段階環境配慮書

平成30年9月

西九州風力発電株式会社

本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を使用・複製したものである。（承認番号 平30情使、第534号、平30情複、第484号）

なお、本書に掲載された地図を複製する場合には、国土地理院長の承認を得る必要がある。

目次

第1章 配慮書事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1
第2章 配慮書対象事業の目的及び内容	2
2.1 配慮書対象事業の目的	2
2.2 配慮書対象事業の内容	4
2.2.1 配慮書対象事業の種類	4
2.2.2 配慮書対象事業実施想定区域の位置	4
2.2.3 配慮書対象事業の規模等	5
2.2.4 配慮書対象事業の工事計画の概要	9
2.2.5 配慮書対象事業に係る主要な工作物の種類、規模、構造、配置計画等の概要	16
2.2.6 その他配慮書対象事業に関する事項	17
第3章 事業実施想定区域及びその周囲の概況	19
3.1 自然的状況	19
3.1.1 気象、大気質、騒音、振動、その他の大気に係る環境の状況	22
3.1.2 水象、水質、水底の底質その他の水に係る環境の状況	30
3.1.3 土壌及び地盤の状況	35
3.1.4 地形及び地質の状況	37
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	43
3.1.6 人と自然との触れ合いの活動の場及び景観の状況	62
3.2 社会的状況	66
3.2.1 人口及び産業の状況	67
3.2.2 土地利用の状況	69
3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	71
3.2.4 交通の状況	73
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況	75
3.2.6 下水道の整備の状況	78
3.2.7 歴史的文化的遺産の状況	78
3.2.8 環境の保全を目的とする法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の環境の保全に関する施策の内容	80

第4章 計画段階配慮事項の検討に係る調査、予測及び評価の手法	111
4.1 計画段階配慮事項の選定の結果	111
4.1.1 計画段階配慮事項の選定	111
4.1.2 計画段階配慮事項の選定理由	113
4.2 調査、予測及び評価の手法の選定	118
第5章 計画段階配慮事項の検討に係る調査、予測及び評価の結果	120
5.1 調査、予測及び評価の結果	120
5.1.1 騒音及び超低周波音	120
5.1.2 風車の影	126
5.1.3 動物	132
5.1.4 植物(海域に生育する植物)	140
5.1.5 景観	142
5.2 総合評価	149